

Living

JAFNA <http://www.jafna.co.jp>
 日本生活情報紙協会加盟紙
リビング福岡 中央版
 西日本リビング新聞社
 〒810-8585 福岡市中央区渡辺通5-23-8 サンライต์ビル7F
 【配布部数】 中央エリア232,450部(日本ABC協会報告予定部数)
 【配布地域】 中央区・早良区・城南区・西区・博多区・東区・
 糸島市・新宮町
 (総配布部数403,030部)
 ■リビング新聞は仙台から鹿児島まで全国65エリア(版)、
 900万部をネットワークしています

■紙面に関するご意見や広告、配布のお問い合わせ
 記事は ☎092(733)6964 広告は ☎092(733)6960
 ■配布に関するお問い合わせ・リビングプロシード
 リビング新聞は無料で毎週木曜日または金曜日にお届けしています。もしも、遅れて配られる、
 時折入らないことがある、あるいは配布を希望しないなど、配布上の問題がございましたら
 リビングプロシード「リビング新聞」配布担当までご連絡ください。
 ☎092(737)1113 ※配布を希望されない場合もご連絡ください
 (月～金曜日9:30～17:30)

西新さくらクリニック

アトピー相談(カウンセリング) ●診療科目/アレルギー科・皮膚科
 ●当クリニックはアトピー性皮膚炎の 相談を行っています。 日曜・祝日休診(土曜5時まで)【予約制】
 福岡市早良区西新4-3-20 西新栄藤ビル2F ☎092-847-8611

●企業名が見出しに表示されているものはその企業からのPR情報です ●表示価格で特記事項がないものは消費税額を含んだ総額表示です(免税・非課税商品は税が軽減されません) ●紙面の無断転載を禁じます ●リビング新聞は再生紙を使用しています

キラリびと
 Special Interview

ぼちぼちの会代表

志賀美代子さん



プロフィール/不登校の子どもを持つ親の会「ぼちぼちの会」代表。若久校区の民生児童委員(主任児童委員)も務める

ある日突然子どもが不登校に
 迷って葛藤しながら、「ぼちぼち」歩く

小学4年生の長女がある日突然、学校に行けなくなった。いろいろの要因はあったけど、10年経った今でも何が直接の原因だったのかはわからない。
 「私自身子どものころ学校に行かないなんて考えたことなかったから、彼女のことが全く理解できなくて。なんで? 行こうよって無理矢理送り出してました。そのうち、ぼちぼちと行かなくなって…」
 結局、その後一度も教室に入ることなく、6年生の時に福岡へ。そこでも学校には行けず、保健室で一日を過ごします。そのうちに、同じような子どもを持つお母さんたちと知り合い、「親の会」を結成。会の名前は焦らないでいいよ、という意味を込めて「ぼちぼちの会」とつけました。
 「情報の共有以外にも、『学校に来てない子どもは忘れられる。親が学校でこういう会を…」
 してれば、生徒であるということを忘れられない」という思いもあつたんです。そのうち学校も教育連絡会を作ってくれて、お互いがきちんと情報交換できるようにになりました」
 子どもを信じて、認める「いいんだ。これで」と
 中学校はカウンセリング室通いだつた長女が、3年の終わりに社会の授業にだけは出られるように。
 「本が好きで社会が好き。興味あるものが、恐怖心を超えたんです。ゆっくりですが子どもも成長して来たくて。本人なりに将来のことが不安になつたみたいで、高校受験は『したい』と。不登校児を受け入れてくれる高校を見つけてなんとか通つて、今は大学生です。
 親だから迷いもあるし、どうにかしてあげようと思うのは当たり前。葛藤もある。でも

〈ぼちぼちの会〉
 開催日 毎月第1金曜日
 午後6時30分～
 同9時
 会場 若久公民館(南区
 若久1-11-20)
 ※参加は自由



先日開催した講演会風景

KUMON
 くもんの先生、はじめませんか。
 説明会、開催しています。
 会場 説明会日時(10:30～12:00)